

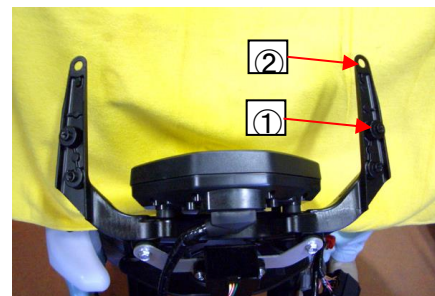
# ○ '04~'07 CBR1000RR 取付け説明書 ○

## ■ フルカウルの装着

- 1) バックミラー部は写真①(矢印①)へ、付属のボタンキャップボルト(M6×12)と大径ワッシャーにて装着して下さい。

\* 前側の突起がカウルへ当たる場合は、削ってクリアランスを確保して下さい。

①



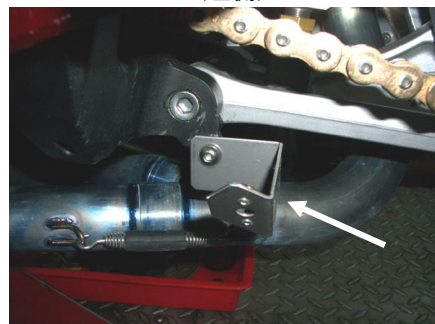
(左側)

## ○ '04~'05年式

- 1) ノーマルでの、カウル、スクリーン共締め部(矢印②)は、レーシングスクリーンへ干渉する為、カットして下さい。

- 2) フレーム両サイド、アンダーカウル後部両サイドは、付属のボタンキャップボルト(M6×15)、ステンワッシャーにて取り付けます。

②



(右側)

## ○ '06~'07年式

- 1) アッパーカウルをフレーム両サイドへ付属のボタンキャップボルト(M6×15)ステンワッシャーにて取り付けます。

- 2) メインフレーム下端へ写真②、③の向きにアンダーカウルステーを、付属のボタンキャップボルト(M6×12)、ステンワッシャーにて仮付けします。

③



- 3) アンダーカウルを装着後、マフラークリアランス、チェーンクリアランスを確認しながらステーの角度を調整した後、ステーの固定ボルトを本締めして下さい。

(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。  
(断熱材は、お客様でご用意ください。)

(注意) このカウルは、ノーマルラジエーター対応です。  
ラジエーターを変更している場合は、カットが必要です。

アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。  
マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。

④



## ■ シートカウルの装着

- 1) マッドガードは、ノーマルのままだとシートカウルが入らないので、写真④の様にシートレールの幅以内にカットして下さい。

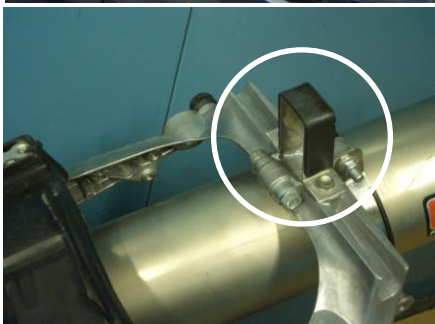
- 2) ノーマル座面用ステーは取り外し、別売りのステー(写真⑤)を取り付けます。  
(取り付けボルトはノーマルを使用)

⑤



- 3) シート後部のバタツキ防止の為に、シートレール後端に、別売りのステーをノーマルシートカウル取り付けボルトにて取り付けます。(写真⑥)

⑥



- 4) シート本体を、付属のボタンキャップボルト Fr.M6×12、Rr.M6×20とステンワッシャーにて取り付けます。

クレバーウルフ・レーシング 仕様、価格は無断で変更する場合があります。